THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA HATSUKAICHI

広島廿日市ロータリークラブ 会報

2018年 5・6月号 No.414

◇◇◇ 本年度会長方針 ◇◇◇

「将来(これから)について語り合い、変化に対応しよう!」

例会日／毎週月曜日 12:30 ～ 13:30
例会場／広島サンプラザ　TEL (082) 278-5000
会　長／松野　正信　　幹事／上杉　昌幸

事務局
〒738-0015 広島県廿日市市本町５番１号
廿日市市商工保健会館 4F
TEL（0829）31-5490　FAX（0829）31-5491
E-mail ／ office20@h-hrc.com
URL ／ http://www.h-hrc.com/

第 978 回　ホテルグランヴィア広島 2018年５月11日

創立 23 周年記念夜間例会

第 979 回　広島サンプラザ　2018年５月14日

会長時間

理事会報告

副会長　**松本　猛**

ロータリー米山奨学会
個人寄付者表彰

誕生祝

卓　話

「初めまして、仲良くしましょう ― 改めて自己紹介 ―」

2018学年ロータリー米山奨学生
リン・チャオ　様

第 980 回　広島サンプラザ　2018年５月21日

会長時間

次年度理事会報告

副会長　**松本　猛**

卓　話

「しあわせ量保存の法則」

音楽ユニット「げんきなこ」　様

冬季オリンピックが終わりました。
最も印象深かったのは、おそらく多くの日本人と同じく、羽生選手の快挙でした。まだ23歳の若者ですが、私は羽生選手の優勝後のコメントの中から出た一つの言葉に、深い感銘を受けました。
それは、この日のために、多くのものを捨ててきたという言葉でした。
パーキンソン病患者も、人生半ばにして多くのものを失います。
それでも私は最近思うのです。高校の物理で「運動量保存の法則」とか「エネルギー保存の法則」とか学びましたが、概ね一人あたりの「しあわせ量」は、人生途中で大きな障害となるような出来事が起こったとしても、生きてさえいればやがて今までとは異なる価値観が見つかり、結局、しあわせの総量は変わらないんじゃないかと。(名づけて、「しあわせ量保存の法則」(笑))
かつてハリウッド俳優で、パーキンソン病患者のマイケルJフォックスが著書「ラッキーマン」の中で、「もしあなたの前に神様が現れて、今すぐにパーキンソン病を取り除いてくれるとしたら、どうしますか」という問いに対し、彼は迷うことなく「ごめん蒙る。「とっとと帰ってくれ」と言う」と即答していました。
これを読んだとき、少々頭の中がパニックとなりましたが、その後長い時間が過ぎ、今では彼の気持ちがわかるように思います。
私の症状は確実にゆっくりと下降してきています。
しかしながら、心には再び羽が生えようとしています。
Never give up　and Always smile ！

第 981 回　広島サンプラザ　2018年５月28日

会長時間

会長　**松野　正信**

卓　話

「新会員自己紹介」

柏木　栄一　会員

第982回　広島サンプラザ　2018年６月４日

会長時間

会長　**松野　正信**

今年度も最後の月となり、通常例会も本日と来週の２回となりました。

最終夜間例会での挨拶が長いと嫌われるので、本日この１年間を振り返り、クラブ運営に対して会員皆様のご協力に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

特に人事に関してはガバナー補佐を受けて下さいました大藤会員。急なお願いにもかかわらず、対応して頂いた次年度川口会長。会員組織の吉野委員長。卓話プログラムと南港ロータリークラブに対応して頂いた青木委員長。次年度も幹事の上杉幹事。誠にありがとうございました。

今年度良かった事としていくつかあげたいと思います。

・渋下会員、川添会員、柏木会員３名の入会者があり会員増ができた事。
・ＲＩ会長が提唱された植樹運動に応えて、11月に吉和で記念植樹ができた事。
・ロータリーカードのベストクラブ賞で全国３位に入った事。
・ゆうほロータリー地域社会共同体の活動記事が「ロータリーの友」１月号に載った事。
・創立20周年記念事業のJR廿日市駅前時計塔が完成した事。
・85％前後だった出席率が限りなく100％に近づいた事。
・スマイルボックスの目標が達成した事。
・会長賞の受賞資格の要件が達成した事。

以上良かった事は会員一人一人の協力なしでは出来えない事ばかりです。改めて感謝申し上げます。

次年度になると入会予定者が複数いらっしゃるようです。さらにクラブ活動が充実するように全員で頑張りましょう。よろしくお願いいたします。

誕生祝

奨学金授与

卓　話

「プチ私の履歴書」

久保田　幸恵　様

私、久保田幸恵は昭和23年３月６日子年に現在住んでいます。

西区中廣町に生まれ、家族は、祖母（イシ）・父（勝見）・母（ツヨ子）・姉（初美）・兄（勝之）６人家族で３人兄弟の末っ子です。兄とは１年６か月しか離れていない年子で、いつも兄にくっついて遊んでいました。

父の職業は、リコピー・消耗品の販売・青写真焼き付け、後には、機械設計・複写機の修理・軽印刷と手広く会社を経営しており、そのおかげで何不自由なく育ちました。

毎日の生活の中で祖母の存在は大きかったように思います。祖母は熱心な天理教の信者でしたので、生活の中で、「人が来ない家は栄えない」・「人には良くしないといけない（徳を積め）」自分の積んだ徳は孫の代に出る・「人間、裏・表」があってはいけないなど、子供のころ何気なく聞いていた祖母の言葉は、なにかにつけてよく思い出します。両親からは、年寄りは大事にしないといけないよと教えられました。

小学校は越境入学になる三篠小学校に通いました。中学受験をしましたが志望した学校は不合格になり、現在の比治山学園の基礎を作られた「国信　玉三校長」の素晴らしい教育方針の評判に先生・父兄も賛同し比治山学園に入学いたしました。ご参考までに、国信校長の五訓（五つの教え導くこと）は、正直・勤勉・清潔・和合・感謝で現在も比治山学園の校訓として残っております。

高校卒業の昭和41年に「比治山女子学園短期大学」が設立され、昭和43年一期生として国文科を卒業いたしました。

結婚生活は、次々と病人がでて、看病との戦いでした。最初は姉です。35歳の時白血病を発病し、子供２人を残して38歳で旅立ってしまいました。姉が発病した翌年は、父が軽い脳梗塞になり、翌年は母が静脈瘤破裂でバイパス手術を受け、毎日病院通いです。母は、元々肝臓が悪かったのですが、姉を亡くした後は、入退院の繰り返しで、平成２年68歳の生涯を閉じました。思い出せばいい笑顔の、口数少ない穏やかな人でしたが、さっぱりとした気風のよい人でした。

母亡き後は、父と私の姪っ子（広島の高校に通っていました）３人暮らしです。病人をかかえていると、お正月休み・お盆・５月の連休など旅行に出かけたことがなかったので、父も元気な間にと思いよく三人で旅に出かけました。

そして、平成６年、父80歳の時、複写機メンテの社長を辞めて、次の後継者に社員を指名していたのですが、この人は誰に聞いても評判が悪く、父も私に意見を求めるものですから、あの人に会社を任せるのなら会社は、閉鎖したほうが良いと言いました。

今、思えば自分が信頼している人を否定されたのですから、ショックだったと思いますが、（そうか）と、一言、発しただけでした。

その後、いろいろありまして、父の出した結論は自分の後継者に私を指名したのです。私は、何を言ってるの仕事の流儀など分からない私に経営なんて出来るわけがないと言ってことわりましたが、「最初からの社長はいない。皆様に社長にしてもらうんだ」と言われ、社員も私に会社に出てきてほしいと言ってくる始末。

その時の私の解釈は、私はお飾りで父が実質経営してくれるんだろうなと甘えた気持ちで社長を引き受けたのですが、平成６年７月私が社長に就任してからは、相談しても好きにやればよいの一言で、口出ししない人でした。ただ、後継者に指名されている人と、仲間２名計３名はどうするのと聞いたら、あの３人は辞めてもらう。退職するように言ったと父が言ったのですが、今の世の中そんなに簡単に辞めるはずがないと思っていたら、心配した通り不当解雇だと訴えられ、裁判になりました。

社長としての最初の仕事は裁判です。何にもわからない社長に代わって誰か行ってくれる人はいないものかと甘い期待を抱いていましたが、社員から「社長でしょう。行って下さい」と目の覚めるような一言、そうだ。私は社長だ。と覚悟を決め、この件を早期解決しないと、メーカーからの仕事は貰えないと思ってましたので、お金を支払って決着いたしました。

後日、結果報告にメーカーを訪ねたとき、３人の管理職に「証拠を見せてください」と言われ、自分たちが圧力をかけていながらよくそんなことが言えるし、仕事のために私は、高いお金を支払って解決して結果報告に来ましたのに、「これはイジメです」と私は言い返し、どうしてもといわれるのなら結審書は、支店長にだけお見せしますと言い、後日支店長に会いましたが、何も言われませんでした。

この時お金を支払ったことよりも、信用してもらえなかった事がショックで未だにあの時の気持ちは忘れることができません。

次にBUGの会社説明をさせていただきます。BUGとは「BUILD UP GROP」を略したものです。1998（平成10

年）12月・複写機修理・機械設計・軽印刷の３社を統合して、株式会社BUGを設立いたしました。現在は機械設計・製図の業務をしており、ここで主な品目を３つ紹介致します。

製鉄機械、アルミ溶解設備、原料の搬送設備です。製鉄機械とは、原料の鉄鉱石から、鉄をとりだした後、最終製品を製造するまでの工程を行う機械です。

BUGが得意とする機械は、「圧延設備」です。原料から取り出した鉄を、溶かして固めた素材に、力を加えて「鍛える」ことで、所定の形状の製品に加工する設備です。鍛冶屋の作業や、材料を伸ばすパスタマシーン、麺の手打ちを想像してもらえれば、分かりやすいと思います。

次にアルミ溶解設備は、自動車部品に使われるアルミの材料を高熱で溶かし、塊にする設備です。これはエンジンやボディの一部、軽く作りたい製品になります。

最後に原料の運搬設備（クレーン、ベルトコンベヤ）ですが火力発電所や製鉄所、大きな港湾に設置されています。広島には「三原火力発電所」、呉の製鉄所「日新製鋼」、「福山港」があります。石炭、鉄鋼石などを船から払出、搬送、船積みする設備です。設計・製図の業務が主ですので、機械製品を作るための設計図、図面を描く作業や、製品が適切な設計がされているか、構造の強度計算をしています。普段、街中で直接みかけるような機械の設計品目ではありませんが、自動車を作るための材料「アルミ塊、銅板」を作る機械でしたり、ビルや橋、船などの材料「鉄板や鉄骨」を作る機械の設計をしており、間接的に多くの人に関わりのある職でございます。

ドラフターの手書きからCADに変わったのは平成10年です。世の中が変わるスピードの速さを垣間見ることができた貴重な経験だと思っています。

最後になりましたが、平成14年、設計士の井口さんの推薦で廿日市ロータリークラブに入会いたしました。今年、16年目を迎え未だにロータリークラブとは理解できていませんが、会員の皆様には仲良くしていただきありがたく思っております。

年を重ねて思い出のページを開いて見ますと、いろいろな経験をさせてもらったものだと思います。自分で選んだ人生ですし、自分の身に起きたことは自分で解決するしかないと思っておりますし生きている限り色々ありますが、これからも皆様に必要とされる会社であり続けますので、ご指導よろしくお願いいたします。

本日は、とりとめのない話に最後までおつきあいくださりありがとうございました。心より御礼申し上げます。

「司法書士界について」

髙尾　昌二　会員

第983回　広島サンプラザ　2018年６月11日

会長時間

新旧理事会報告

幹事　**上杉　昌幸**

PHP認証バッチ授与

卓　話

「認知症ってどんな症状？」

ナカムラ病院　認知症ケア専門士　**植村　恵理子**　様

認知症について知っておきたいこと

認知症は様々な病態によって起こる症状や状態の総称です。老化による物忘れと認知症は違います。

誰でも年齢とともに、もの覚えが悪くなったり、人の名前が思い出せなくなったりします。こうした「もの忘れ」は脳の老化によるものです。しかし、認知症は、「老化による物忘れ」とは違います。認知症は、何かの病気によって脳の神経細胞が壊れるために起こる病状や状態を言います。

そして認知症が進行すると、だんだんと理解する力や判断する力がなくなって、社会生活や日常生活に支障が出てくるようになります。

老化による物忘れと認知症のちがい

	老化によるもの忘れ	アルツハイマー型認知症
原　　因	脳の生理的な老化	脳の神経細胞の変性や脱落
もの忘れ	体験したことの一部分を忘れる	体験したことをまるごと忘れる（ヒントがあっても思い出せない）
症状の進行	あまり進行しない	進行する
判　断　力	低下しない	低下する

自　　覚	忘れっぽいことを自覚している	忘れた事の自覚がない
日常生活	支障はない	支障をきたす

「特徴」
{加齢によるもの忘れ}
＊体験の一部を忘れる
＊ヒントがあれば思い出せる
例えば・・・
●昨日食事をしたことは覚えているが献立の内容が思い出せず、ヒント（魚？　肉？）をもらって思い出せた。
●通帳をどこかにしまったことは覚えているがしまった場所が思い出せず探す。
●もの覚えが悪くなり会った人の名前が思い出せなくなる。
などですが**もの忘れの“自覚”**があり生活に支障をきたすことは少ない。

{認知症によるもの忘れ}
＊体験の全体を忘れる
＊ヒントがあっても思い出せない
●昨日食事をしたこと自体を忘れている。
●通帳をしまったこと自体を忘れているため探すことなく「〇〇さんに盗まれた」と言う。
●人と会ったことを忘れる。
●少し複雑な内容のテレビドラマの内容が理解できない。
●時間や場所の感覚が不確かになった。
など症状の増減はあるものの決して一時的な現象ではなく加齢とともにどんどん進行していくものです。
認知症のうち、およそ半数は**アルツハイマー型認知症**です。次に多いのがレビー小体型認知症、そして血管性認知症と続きます。これらは**「三大認知症」**といわれ、全体の約85％を占めています。

アルツハイマー型認知症の初期症状はどんな症状？
●服装に無頓着になり季節外れの服を着たりするようになる。
●スーパーなどで毎日同じ商品を買うようになる。
●単純な仕事や計算に時間がかかるようになった。
●同じ話を無意識に繰り返す
●物のしまい場所を忘れる。
●物（財布など）が見当たらないことを他人のせいにする。
●だらしなくなった。
●理由もないのに気がふさぐ。
●慣れている場所で道に迷った。
●時間や日付、自分の居場所がわからなくなった。
等の症状があります
（年だから、この程度のことはよくあること）
（あんなにしっかりした人が認知症になるわけがない）
（あの時はたまたま体調が悪かっただけ）

と、「まさか」と思っているうちに、認知症を進行させてしまいます。あれ？なんか変？と感じたら念のため専門医を受診することをお勧めします。

認知症は早期発見が大切
早期な発見して治療や適切なケアを行えば症状を軽減したり、悪化をある程度防ぐことができます。

悩んだときは。。。。。。いきなり専門医の受診に抵抗がある場合や何処で受診すればいいのかわからない場合はまず、かかりつけの病院やクリニック・区役所の認知症相談窓口などに行ってみましょう。そこで、専門医がいる病院を紹介をしてもらうことができます。

お１人での受診が無理ならお二人（ご夫婦）での受診は如何でしょう。
専門医のいる病院　→　「物忘れ外来」「精神科・心療内科」「神経内科」がある病院を受診しましょう。

第984回　安芸茶寮　2018年６月22日

最終夜間例会

活動報告

廿日市駅前広場完成記念式典
2018年５月12日

カラオケ同好会
2018年５月21日
ジュエット

インターアクト指導者研修会
2018年5月27日
呉工業高等専門学校